

びろっば

Vol. 456 2024. 7

公開県民講座 開催 表紙の写真

CHIKAMORI HOSPITAL 第24回
地域医療支援病院 近森病院
公開県民講座
THE PUBLIC PREFECTURAL LECTURE



近森就職セミナー〈GW〉

近森フェス〈委員会合同の職員向け参加型イベント〉

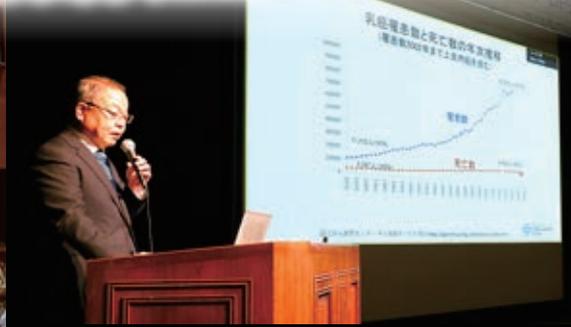
よさこい「ちかもり」5年ぶりに出場決定

power up!
チカモリ

近森病院 公開県民講座

6.2 日

高知県民文化ホール
(グリーン)



司会は、近森会 入江博之理事長と、看護学校 楠瀬正子さん。

現地とZoom配信のハイブリッドで開催し、あわせて約330名の皆様にご参加いただきました。今年の公開県民講座では、当院が強化している治療や取り組みをご紹介します。講演後には演者に直接お声をかけていただくこともあり、興味を持ってご聴講いただけたこと、大変嬉しく思いました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございます！

講演 LINE UP

1. 乳がん治療の今
乳腺センター センター長 杉本健樹
2. 手術しないで治せる直腸がん
消化器病センター センター長 濱田円
3. 「病院薬剤師」のトリセツ
薬剤部 部長 筒井由佳
4. 急変を未然に防ぐ！
クリティカルケア認定看護師 池澤友朗
5. 社会人学生のための学び直し教育
近森病院附属看護学校 学校長 山崎正博
6. お金をかけない地震対策
災害対策委員会 委員長 井原則之

看護学生ですが、 司会・進行の大役を務めました！

近森病院附属看護学校 3年生 楠瀬 正子 くすのせ まさこ

6月の公開県民講座で司会・進行のお手伝いをさせていただきました。たくさんのご来場者の前で、しかも入江理事長とのアドリブの会話に緊張の連続でしたが、講座はどれも分かりやすく、興味深い内容ばかりで、あっという間の2時間でした。

中でも「お金をかけない地震対策」では、元日の能登半島地震や4月の宿毛での地震など、身近に感じるが多くなった南海トラフ巨大地震に対して、今できることや地震発生時の注意点などを改めて認識することができました。

私は、現在看護学校の最終学年で、2月には看護師国家試験が控えています。国家試験対策も地震対策同様、今できることからしっかりと準備して本番を迎えたいと思います。



「急変を未然に防ぐ！」の講演で突然始まった近森劇場。最新の取り組みを劇で分かりやすくご紹介。ここでも学生さんに活躍してもらい、会場からは笑い声と拍手が！

閉会の挨拶をする川井院長。カーテンコールを控え、後ろには演者が勢揃い。



開場直前のミーティング。写真からスタッフの緊張が伝わるでしょうか？

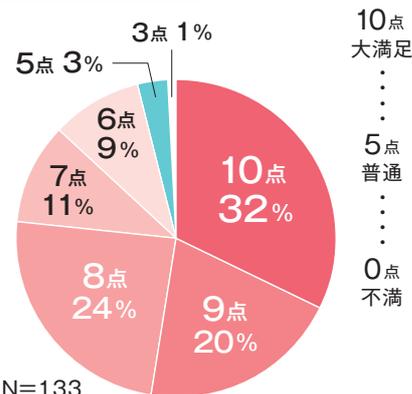


近森病院附属看護学校の学生アルバイトの皆さん。これから高知県の看護を支える若手が、当日お手伝いをしてくださいました。



どんどん技術を進化させていくパソコン隊。スムーズな動画配信と、今回も好評いただきました。

満足度調査



96%が6点以上の好評価!

学会発表

米国心臓病学会

AMERICAN COLLEGE of CARDIOLOGY

[ACC'24]

2024年4月6~8日 / 米国・アトランタ



近森病院 循環器内科 西村 祐希 にしむら ゆうき

演題 Recurrent Risk Of TAKOTSUBO Syndrome (たこつぼ症候群の再発リスク)



近森病院 循環器内科 黒川 夢彦 くろかわ ゆめひこ

演題 Reversal of Myocardial Metastasis From Primary Lung Cancer After Successful Chemotherapy (化学療法成功後の原発性肺癌からの心筋転移の回復)

国際学会の醍醐味

～たくさんの参加者との国籍を超えた熱気溢れる交流～

海外学会発表、ポスター紛失の危機も乗り越え

2024年4月6～8日に黒川、西村は土居先生と共にACC.24 (AMERICAN COLLEGE of CARDIOLOGY) 第73回米国心臓病学会に参加してきました。

アトランタのジョージア世界会議センターという非常に大きな会場でのポスター発表となりました。空港でのポスター紛失の危機も乗り越えて参加した国際学会でしたが、日本ではなかなか味わえない参加者数や国籍を超えた交流、熱気に圧倒されるとともに興奮しておりました。

大きな学びに

ガイドラインが変わるかもしれないような大きな臨床研究の結果報告も多数あり、非常に勉強になりました。自分たちの発表ではお互いにいくつか質問をいただき、慣れない英語ですがなんとか応答し、コミュニケーションをはかることができました(基本的にはボディランゲージでなんとかできました)。学会の合間や夜はアメリカの街を散策し、観光も楽しむことができました。ハンバーガーのパテが4枚なのに衝撃を受けました。やはり帰国後のうどんが一番美味しかったのは記憶に新しいところです。



若手の成長を乞うご期待!

今回このような貴重な経験ができたのもご指導いただいた土居先生をはじめ、快く送り出してくれた上司、同期、後輩があつてのことです。深く感謝いたします。まだまだ若い我々ですので、またこういった国際学会に参加できるよう日々精進していく所存です。



以前近森病院に研修に来られていた、聖路加国際病院 鈴木隆宏先生と。

資格取得

集中治療科専門医

近森病院 救急科 科長 三木 俊史 みき としふみ



外科専門医



近森病院 消化器外科 田中 智規 たなか ともき

『女性自身(4月16日号)※』に、脊柱管狭窄症の
名医として紹介されました!

近森病院 整形外科 部長 井ノ口 崇 いのuchi たかし

このたび、『日本全国 脊柱管狭窄症の名医17』に選出していただきました。患者さんにとっても優しい、局所麻酔で行う内視鏡手術の実績を評価していただいたものと思います。全国誌への掲載による反響は大きく、既に何件かお問い合わせのご連絡をいただいております。

当院での腰椎内視鏡手術も200件を超えましたが、技術の発展が特に著しい分野で私自身も日々、楽しくやりがいを感じながら試行錯誤を重ね、少しずつ前に進んでいる状況です。

これからも、患者さんのつらさや喜びと向き合うことを第一の目標にして、目線が患者さんからぶれることのないよう、がんばっていきたいと思います。

※発行日/2024年4月16日(火)、出版社/光文社



※腰椎内視鏡手術について、
詳しくはこちらをご覧ください →
<https://www.chikamori.com/forefront/fess/>



あなたからの **ありがとう** を伝える運動 -第2弾- シリーズ第3回

シーメックの皆さんへ

♥ 診療現場への医療材料提供、いつもありがとうございます。緊急の対応や遅くまでの対応も多い事と思います。感謝します。

♥ 採血室の採血管の補充をいつもありがとうございます。在庫が無くなりそうな時は早めに持ってきてくれて本当に助かります。



いよいよ
就活本番!

ALL CHIKAMORI
近森就職セミナー GW

2024
5/3
(祝)

近森就職セミナー
ALL CHIKAMORI



今回も100名を超える方々にご参加
いただきました。近森の雰囲気や教育
体制、福利厚生など詳しく知っていただ
けたと思います。
一緒に働ける日を楽しみにしています!

ゴールデン
ウィーク
GW



職員募集中!

募集職種

- 医師
- 看護師
- 介護福祉士
- 救急救命士
- 理学療法士
- 作業療法士
- 言語聴覚士
- 薬剤師
- 診療放射線技師
- 臨床検査技師
- 臨床工学技士
- 管理栄養士
- 事務

3,000と
おりの誇れる仕事



詳しくは、近森会
グループHPの採用ページをご覧ください。



よさこい「ちかもり」
待ちに待った
5年ぶりの復活!

踊り子一同、高知の夏を盛り
上げますので、皆さん、ご声援を
よろしくお願いいたします。



ちかもり



2024年度 看護師特定行為研修 開講式

2024年5月25日



今年も17名が受講されることになりました。講義に演習、実習と盛りだくさんの1年間、チーム医療のキーパーソンとして活躍できるような看護師を目指し、頑張ってください!



すまいる♥ナース通信 #認定看護師



シリーズ
イメージキャラクター
モリンちゃん



感染対策もチーム力

近森病院 医療安全部門 感染制御部
感染管理認定看護師

前野 多希 まえの たき

コロナと共に感染制御部へ異動となり、4年がたちました。まさか自分が感染管理認定看護師として、医療現場に携わる日が来るとは露ほども思いませんでした。異動したばかりの頃は何をしたらいいのかわからないまま、コロナのことばかりを考えていたように思います。4年たちましたが、まだまだ未熟で、至らないことばかりです。スタッフの皆さんに助けをもらいながら、毎日を送っています。本当にいつもありがとうございます。

感染対策は決して一人で行えるものではなく、たった一つの破綻から感染は広がっていきます。近森病院のチームの一員として、皆さんと一緒に感染対策を行っていきますので、これからもどうぞよろしくお願い致します。



毎週水曜日、感染対策委員会ICTメンバーでの会議、各職種が集まる。

2025年度 近森会グループ 看護部職員採用試験

第2回

8/17(土) 18(日)



応募方法、募集要項の詳細は右記のQRコードよりご確認ください。



提出先・お問合わせ

社会医療法人近森会 看護部長室まで
〒780-8522 高知市大川筋1丁目1-16
TEL. 088-822-5231

がん患者さんの抗がん剤治療をサポートする漢方薬〈其の4〉

近森病院 糖尿病・内分泌内科 部長 浅羽 宏一 あさば こういち



麻子仁丸 (ましにんがん)

今回は便秘薬の最終回です。これまで大黄甘草湯といったように〇〇湯という漢方薬を紹介してきました。「湯」はスープという意味ですので、大黄甘草湯は大黄と甘草で作ったスープという意味です。中華料理で鶏白湯がありますが、鶏で作ったスープですので「湯」は同じ意味です。

今回の麻子仁丸は麻の種(仁)などで作った丸薬という意味です。生薬を粉にして蜂蜜で丸めて作った薬です。前回お話ししたように、植物の種は油性(潤腸)のマイルドな便秘薬です。麻の種(麻子仁)と杏の種(杏仁)が主薬(主役)です。杏仁は咳止めにもなります。この両者に少量の大黄と、大黄による大腸刺激痛を緩和させるため芍薬が配合されています。枳実きじつは柑橘系のダイダイの未熟果実で、大腸の蠕動運動を亢進させます。厚朴は枳実の過剰作用を抑え、大腸の痙攣をとるために配合されています。中国思想に中庸がありますが、ここでもバランスが重視されています。

大腸が痙攣するとウサギの糞(コロコロ便)のようになりますが、麻子仁丸は高齢者のコロコロ便に最適の下剤です。



麻子仁丸の薬能

- ◆ 麻子仁 …… 麻の種。潤腸性の下剤
- ◆ 杏仁 …… 杏の種。潤腸性の下剤。鎮咳作用もある
- ◆ 大黄 …… ① 大腸を刺激して排便を促す
② 炎症を抑える
③ 血流を改善させる
- ◆ 芍薬 …… 刺激により生じた大腸の痛みを緩和する
- ◆ 枳実 …… 大腸の蠕動運動を亢進させる
- ◆ 厚朴 …… 大腸の痙攣を緩和させる

栄養で支えるがん治療

近森病院 臨床栄養部

近森病院 臨床栄養部
管理栄養士
田部 大樹
たべ だいき



がん治療と食物繊維

今月は栄養素の中でより身近な食物繊維についてです。

食道がんや膵がんの発症に関する研究では、食物繊維の摂取量が多い人は少ない人に対して食道がんや膵がんを発症するリスクが30%ほど低くなりました。ただ食物繊維は1日の目標摂取量が男性21g、女性18gであるのに対し、実際の摂取量は18g程度と多くないことが報告されています。

食物繊維といえば、「野菜を1日350g摂取する」という言葉がイメージされるのではないのでしょうか。350gという量は大きめのボウルに1杯程度となるため、多すぎると感じる方も多いと思います。そこでおすすめなのが、「きのこ」です。

きのこはどの料理でも使いやすく、エノキやシメジでは1食分(50g程度)で2g弱を摂取することができます。同じ量のキャベツでは1g弱なので、より効率よく摂取できます。これまでの連載で出てきた食材と組み合わせるなら、青魚と一緒に煮付けてみたり、副菜の胡麻和えにレンジで加熱したエノキと一緒に和えたりすると、「きのこ」を取り入れやすいと思います。

いつもの料理にきのこをプラス!



● 調理例 / 青魚の煮付け 写真提供: 筆者

近森リハビリテーション病院
オープンホスピタル 2024 8.4 SUN
12:30 - 15:00

参加無料

中学生以上とその保護者、有資格者 対象

お問合せ: 近森リハビリテーション病院 TEL: 088-822-5231 (担当: 松元・柳川)
〒780-0843 高知市廿代町2-22 chirihai@chikamori.com https://www.chikamori.com/rehahp/



お申込みは
こちらから
7.1
受付開始

近森フェス 開催!

2024年6月7日 / 参加者数: 215名

複数の委員会が合同して開催した、職種を問わず、知る・学ぶ・体験できる参加型イベント。職員は業務中の隙間時間にスタンプラリーをしながら各ブースを回って楽しみました。

参加委員会

- 災害対策委員会
- 栄養委員会
- 認知症ケア委員会
- 医療安全委員会
- セーフティ委員会
- 感染対策委員会
- リンクナース委員会



災害時対応

災害食試食をしたり、ホワイトボードに「もしも」の対応を皆でブレインストーミングしたり。

災害用トイレの備蓄も大切な問題。排泄物を自動密封するトイレの実演も。

手洗いチェック体験

毎日の手洗いを再確認、楽しくチェック! 手のひらだけでなく手の甲や指の間、爪の先までしっかり手洗いを!

N95マスクフィットテスト体験

自分にあうN95マスクのサイズの確認や装着のポイントを学び、適切に装着できているかを確認しました。

医療安全間違い探し

ベッドサイドに潜む危険性を間違い探し。床頭台の収納テーブルに手をついたこの場面は、ある危険を説明しています。何の危険でしょうか?

高齢者体験

色々な装具を身につけて、高齢者の見えている世界や手足の動かしづらさ、感覚の感じにくさを体験。高齢の方に見られる動作の理由や接する時の注意点に気づきました。

栄養サプリー試食

食の細くなっている方や、災害時には高カロリーの栄養サプリーが大活躍! 色々なお味を試食できました。

新設

広報課

広報課、スタート!

総務部 広報課 課長代理
北川 真也 きたがわ しんや

6月1日、総務部広報課が新設され、課長代理を拝命しました。これまで総務課で担当してきた広報ならびに教育研修関連業務は、当課で所掌していくこととなります。

広報関連では、1986年から一度も休まず毎月発行している院内広報誌「ひろつば」をはじめ、ホットラインや地域医療連携ガイドといった各刊行物の制作、写真撮影、県民の皆さんに向けた出前講座や公開県民講座の事務局、外部からの取材・見学の調整などを行っています。今後はソーシャルメディアの運用充実や動画制作、プレスリリースの強化などにも取り組んでいきます。

教育研修関連では、人材育成委員会の事務局として職員研修や近森会グループ学術集会の運営などに携わっています。スキルアップの下支えとともに、人を大切にできる組織づくりにも貢献していきたいと考えています。

関わっていただく方に、ひとつでも多く近森のことを知ってもらい、ひとりでも多く近森のファンを増やしたい。そんな想いを胸に、気持ち新たに発進(発信)します!



熱烈応援 昇格人事

日に新たに、日々に新たなり

近森病院 循環器内科 部長

今井 龍一郎 いまいりゅういちろう

この度、循環器内科部長を拝命いたしました。近森病院へ来てから、早いもので計16年が経過しました。

抱負としては、患者さん一人ひとりに合わせた質の高い医療の提供を目指し、チーム医療の推進、そして地域医療との連携強化を通じて、循環器疾患の予防と治療に貢献できるよう微力ながら力をつくしたいと思います。



【出身大学】 東京医科大学 2003年卒業

【専門分野】 循環器・内科全般

【主に担当する疾患・手技】 虚血性疾患、末梢動脈疾患

【認定資格】

- 日本内科学会・総合内科専門医・指導医・認定内科医
- 日本循環器学会・循環器専門医
- 日本心血管インターベンション治療学会・専門医
- 日本心臓病学会

近森会グループで元気に働く仲間を紹介します

ハッスル研修医

初期研修が始まって感じたこと

初期研修医 1年目

(高知大学・近森病院たすきがけプログラム)

佐野 貴昭 さの たかあき

救急科からスタートした私の初期臨床研修は、医療現場の厳しさと責任の重さを身をもって理解する機会となりました。患者さんの命を預かるという重圧を感じながらも、それと同じくらい重要なのはチームワークでした。先輩医師や看護師との連携が、患者さんのケアに大きな影響を与えることを日々学んでおります。先輩方の知識や経験から学ぶことは非常に貴重であり、大きく成長させてくれています。

また、臨床経験を通じて臨機応変な対応や素早い判断の重要性も痛感しました。医療現場では予期せぬ状況に迅速に対応する能力が不可欠であり、その度に正確な判断が求められます。これらの経験は、将来の医師としての自信と成長に繋がるものだと確信しています。

医学の学びは決して終わりません。現場での経験を通じて学び続けることが重要なのだと改めて実感しております。これからも日々の経験を通じてより良い医療を提供できるよう努めてまいります。



New face

ニューフェイス

- ① 所属 ② 出身地 ③ 最終出身校
④ 卒業年次 ⑤ 趣味など

忽滑谷 尚仁

ぬかりや まさと



- ① 循環器内科医師
② 東京
③ 東京医科大学 ④ 2019年
⑤ よろしくお祈りします。

管理部

災害時における機材の操作・テント組み立て訓練実施

2024年5月15日

もしもの時に備えて、管理部では年1回、小型発電機、簡易テント、投光機、止水板等の操作・組み立て訓練を行っています。




 リレーエッセイ

今度はリバウンドしないように

 近森オルソリハビリテーション病院
4階病棟 看護師

松村 泰介 まつむら たいすけ



皆さん、健康診断は終わりましたか？そろそろ結果が返ってくる人も多いのではないのでしょうか。私は今まで健康診断の度にダイエットを行ってききましたが、少し気を抜くと徐々にリバウンドし、1年程で元の体重に戻ってしまう、の繰り返しをしていました。

そんな時に職場の先輩から教えてもらったのがチョコザップです。あのライザップがコンビニ感覚で通えるジムをコンセプトに開始したサービスで、月3,000円程とリーズナブル。今までジムに通った時は値段も高くすぐに退会していた私ですが、自宅の近くにもあるようだったので入会しました。

スターターキットとして貰える体組成計をスマートフォンに連動させることで体重や歩数を毎日記録し、成果を目で確認できるのがモチベーションの向上に繋がっています。自分の目で体重の推移を確認して目標を設定することが継続の第一歩ですね。

今では週3回筋トレ、1日14,000歩、タンパク質多めの食事(1,700キロカロリー前後)を継続できています。皆さんも健診を機に生活習慣の見直しをしてはいかがでしょうか。



 私の趣味


in Singapore

 近森リハビリテーション病院
3階病棟 看護師

喜多 芹茄 きた せりな



私はアウトドアが大好きで、休日にはいつもどこかへ出かけています。中でも、旅行やライブ観戦は私の生き甲斐です。コロナ禍の時には旅行になかなか行けませんでした、ようやく行けるようになり、とても嬉しく思います。

今回は友達と2人でシンガポール旅行へ行ってきました！海外旅行は2回目ですが、やはり言語の違いには戸惑うことが多くありました。シンガポールは毎日30℃超えて、とても蒸し暑く溶けそうになるほどでした。ユニバーサルスタジオは日本と違い待ち時間もほとんどなし！ジュラシックパークは日本と比べて倍びちよびちよになりました(笑)。念願だったマリーナベイ・サンズにも泊まることができ、屋上プールからの景色は絶景！時差も1時間しかなく海外旅行にはオススメです！

4泊5日の旅行でしたが、あっという間に終わってしまいました。次はフランスやアメリカにも行ってみたいな〜。まだまだ私の旅行は続きます！

 FREE 私の〇〇 まるまる

 〇〇にフリーワードを入れて
語っていただきました

 私の「癒し」 近森病院 臨床検査部 臨床検査技師
澤村 さくら さわむら さくら


私の癒しは「ちいかわ」です。先日愛媛県にあるタオル美術館で開催されているナガノ展に行ってきました。(ナガノは皆さんご存じ「ちいかわ」の作者のおなまえです。)

この白いくまはタオルでできていて、他にもかわいいフォトスポットがたくさんあり楽しめました。とても癒される空間だったので興味のある方はぜひ行ってみてください。



母体病院編のオープンキャンパス

近森病院附属看護学校 事務局 主任 谷 仁美
たにひとみ

初 めての試みとして、附属看護学校の強みを活かした「母体病院編」のオープンキャンパスを計画しています。入学前から母体病院の充実した施設や生き生きと働いている職員や看護師さんの姿を見たり、話を聞かせてもらうことで、この病院で働きたい、こんな看護師になりたい等、より具体的に将来の自分の姿を想像

してもらいたいとの希望が込められています。実際に入学後の臨地実習で感銘し、近森病院への就職を希望する学生もおり、より早い段階から臨床現場の雰囲気を見て、感じてもらうことは有意義だと感じています。今後も近森病院の看護学校だからできることに積極的に取り組んでいきたいと思えます。

2024年度 オープンキャンパス開催内容



学校編

学校を詳しく知る！オープンキャンパス

学校紹介、入試ガイダンス、看護学生体験報告、看護技術体験、各種展示、学内見学ツアー、行事写真展示、在校生とのフリートークなど

母体病院編

将来の自分を想像する！オープンキャンパス

学校紹介、入試ガイダンスの他、近森病院見学(救命救急センター、ヘリポートなど)、エキスパートナース、先輩看護師の話など

近森就職セミナー 全13職種が一堂に会える就職セミナーです。詳しい部署紹介や院内見学など充実したメニューでお待ちしております。

開催時刻・詳しい実施内容などは、随時ホームページでお知らせします。保護者の方やお友達とぜひ参加ください。

オープンキャンパス参加特典！
入学試験の過去問題を差し上げます！
(社会人入学試験の過去問題もあります。)

事前参加申し込みをお願い致します。
<https://www.chikamori-hns.com/>
でんわ 088-871-7582 受付時間：平日9:00~17:00



近森相談役のぶらり旅

- 5/25 世界遺産の白神山・留山
- 5/26 八甲田山ロープウェイ

● 緑鮮やかなブナの天然林

新コーナーが始まりました！近森相談役の旅の記録をご紹介します。

編集室通信

今年4月に入社し、ひろっぱの編集担当になりました。院内のあちこちで写真を撮ったりしています。先日、院内を歩いていると患者さんが「ひろっぱのファンなの」と声をかけてくださいました。患者さんに愛され、長年続くひろっぱに携われることを光栄に思います。 彬

診療数 2024年5月

— 電子カルテ管理課 —

● 近森会グループ

外来患者数	16,784人
新入院患者数	1,087人
退院患者数	1,061人

● 近森病院(急性期)

平均在院日数	12.01日
地域医療支援病院 紹介率	101.79%
地域医療支援病院 逆紹介率	246.81%
救急車搬入件数	549件
うち入院件数	311件
手術件数	570件
うち手術室実施	365件
うち全身麻酔件数	268件

近森職員対象

第6回 近森会グループ 学術集会2024

Next Stage

-地域と共生・共栄していくために我々が取り組むべきこと-

2024年8月3日(土)
8:55~13:00頃
会場:管理棟3階会議室

口演・ポスター合わせて25題の発表があります。ふるってご参加ください!

大会長 石田 正之 (感染症内科 部長)

手足のスタンプで作ったよ!

保育室「そると」の応援ポスター

9枚目 全11枚

Thank You Medical Workers

保育室「そると」



近森愛と
看護の情熱が
舞い上がる

松永智香

Tomoka Matsunaga

近森リハビリテーション病院
看護部長
認定看護管理者

聞き手／ひろっぱ編集部

この4月に近森会グループに戻ってきた近森リハビリテーション病院 松永看護部長。2020年には看護師としての長年のキャリアが認められ、高知県功労者表彰を受賞されている。

看護師人生は高知医大からスタート。その後近森病院に入職し、第二分院（現 総合心療センター）、救急、外来、病棟の看護を経験し、教育委員として人材育成に尽力。また、外部講師を招き接遇マナー研修・PS（※）サポーターを立ち上げるなどアクティブに活躍する。9年前に新たな知見を得ようとJA高知病院へ。副院長として定年まで勤務後、白菊園病院を経て近森会に戻ってこられた。

理想の看護を求めて

戻ってきた理由は「ただただ近森愛!」。だが、話を聞き進めるうちに、近森会への愛はもちろん、高知県、日本の看護師のレベルアップに力を注がれている。

「近森病院は自分の病院だけでなく、いつも地域のために動いています。梶原和歌さん（日本看護協会の委員として認定看護管理者制度を構築）や近森相談役など尊敬する先輩もそんな考えだったと思っています」ときっぱり。



9年前、近森病院退職時の送別会にて。近森相談役、小松左和さんと一緒に。

※PS…Participant Satisfaction（参加者満足）

「医大にいた頃、目指す看護師像について悩んでいる時に梶原さんの講演に共感し、近森病院の第二分院にきました。第二分院は当時からナイトケア、デイケアを行い、また診療報酬がないにも関わらず社会復帰部があり先駆的でした。また、梶原さんはじめ、当時社会復帰部の主任だった仲野栄さん（退職後、日本精神科看護協会理事を長年務められた）など、今日まで精神看護を引っ張ってきたレジェンドがたくさん在籍していました。しかし当時の私は、精神看護分野を究めたいのではないのかもしれないと悩み、一旦中央材料室に配属してもらいました。すると外来師長の小松加代子さんが『一緒に救急をしよう』と誘いにきて救急へ。でも、またまた救急も向いていないと思って。心の準備が必要なタイプで、とっさに行動に移れないんです。それができたのは和田道子さんや浅沼信子さんです。内科の浜重先生からもたくさん学びました。当時外科の近森相談役は仕事が早かったですね。他にも…」と。自身の歩みに加えて当時のスタッフの武勇伝が語り続けられた。

記憶力と歌唱力

「いまだに高校のクラスメイトの名前を出席番号順に言えます」というレベルで記憶力が良い。どうりで話に登場する人物は全てフルネームで正確、描写も的確だ。加えて少しハスキーで伸びやかな美声で伝えられるため聴き心地が良く、まるでラジオドラマを聴いているような爽快感がある。

歌も得意で、高校1年の時には人気番組であった日本テレビの『歌まね振りまねスターに挑戦!!』に出場。『かもめが翔んだ日』の歌手、渡辺真知子と対戦し、石川さゆりのものまねで競り勝ったそうだ。当時は新曲が出た

らカセットに録音し練習、翌日には歌いこなせていたという。つまり観察力にも優れているのだ。30歳ぐらいまではバスガイドになりたかったというが、それもかなり向いていただろう。

古巣、近森で覚悟をもって

「勉強が好きではない」と言う人ほど学び続けているように思うが、松永部長もそのタイプ。長男出産後、一旦休職し、大学に編入後そのまま大学院で学ぶ。長男のラグビーの試合応援で、子どもたちのたくましさや「One for all, All for one」の素晴らしさを学んだ。最近通い始めた女性専用健康体操教室のコーチの、どんなにネガティブな考えや結果もポジティブに言い換えてくれる接客に触れ、医療現場に活かす糧にしている。



息子さん、大学最後のラグビー大会の後に。当時の趣味はラグビー観戦。

最後に、日本看護協会の講師も務められている松永部長に看護教育で大切にしていることを尋ねた。「看護師の生涯学習を支援する際に大切にしているのは“タイミング”。ワークライフバランスやキャリアアンカーを大切に扱うようにしています。勉強をしたくない、できない時期はする必要がない、ただその人が成長したいと思っていると感じたら声掛けして背中を押してあげたい。私も今回、回復期リハをゼロから学び直しです」と、はつらつと。近森会に、再びパワフルな“松永風”が舞い上がっていく。

